



植物性シリカ(国産米もみ殻由来)で
地球温暖化対策

いきいき! 涼感シリカペレット

植物性シリカ（国産米もみ殻由来）が主原料
有機JAS資材リスト認証登録資材

有機JAS資材リスト認証登録資材
JASCOM-250301

日本のお米のもみ殻から生成した
「ファーストシリカ®」を原料に使用。
(バイオマス100%認証資材No.210133)



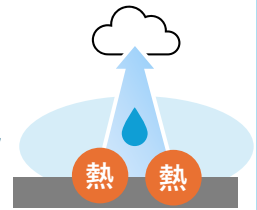
暑さを緩和

①もみ殻由来植物性シリカの表面は多孔質構造のため、土壌の保水性が向上します。土壌の水分が多すぎる時は吸湿し、乾燥しすぎると水分を放出。いわゆる「打ち水」のように自然の気化冷却と似た作用を発揮します。

②シリカの特性として、光を反射し熱を遮断する働きにより、地熱の上昇を抑えます。

①気化熱

熱エネルギーを使って蒸発、気体に変化。周囲の気温を冷却。

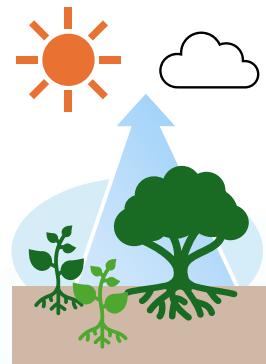


②輻射熱を反射



植物の環境耐性を高めて生育を促進

天然芝など植物・樹木等の育成にも効果的です。土壌中にシリカ（二酸化ケイ素・SiO₂）が適切に供給されると、植物の光合成が促進されます。葉や茎は厚く丈夫になり、しっかりと立ち上がることでより隅々まで光が行き渡ります。土壌内の通気性を向上させ、根にも酸素が行き渡り、光合成の促進と合わせて、根張りが良くなります。植物が元気に育つと、植物の蒸散作用により、地熱を逃がし「放射冷却」につながります。



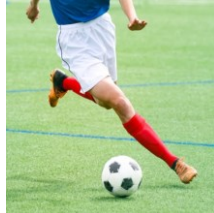
いきいき! 涼感シリカペレット

用途

運動場・グラウンド・公園・ドッグラン・キャンプ場等の暑さ対策や天然芝の育成に。



運動場の遮熱に



人工芝の遮熱に



天然芝の育成と遮熱に



公園・キャンプ場の芝育成・遮熱に



ドッグランの芝育成や遮熱に

実例

施用前の運動場の地表面温度は62°C前後。施用・乾燥後の測定では49~56°C。約-12°C低下。球場グラウンドにも



花壇にて生育比較を実施。結果「ペレットあり」の方が生育良好でした（撮影2024.6.5）



野菜や果樹の育成にもおすすめ



大阪府内小学校の運動場



製品仕様

- 原料：植物性シリカ（もみ殻由来）、他
- 重量：約10kg
- 日本製
- 使用方法：1㎡に対し約1kgを散布。表面を軽くなしてから散水してください。



株式会社 M.I.T
Make Integrated Technology

〒541-0059
大阪市中央区博労町1-9-8
堺筋MS第2ビル
<https://www.mit-corp.biz/>
お問合せ先：info@mit-corp.biz



水と土にこだわり、丹精込めて育てられた日本のお米。その外皮「もみ殻」には、稲が成長する際に土壌から吸収した成分「シリカ（二酸化ケイ素/SiO₂）」が含まれています。私たちは日本のお米のもみ殻から、高純度・非晶質のシリカを生成しています。建材・樹脂・食品・化粧品などぜひ御社の製品に、サステナブルな Made in Japan の製品をご活用ください。